



令和8年春の踏切事故防止キャンペーン

令和8年4月6日(月)～4月15日(水)までの10日間、JR東海では春の踏切事故防止キャンペーンを実施しております。

長野県内では、平成26年度から令和5年度までの10年間に59の踏切事故が発生しており、そのうちの33件は警報機が鳴っている踏切に進入して列車に衝突したもので、無理な横断や安全確認を怠ったことが原因となっています。

警報機が鳴っているときは、踏切の中には絶対に入らないで下さい。

踏切通行者はもちろん、列車のお客様、さらには沿線の方々の命と財産をお守りするためにも、踏切事故防止にご協力くださいますよう、お願いいたします。

事故件数は北陸信越運輸局HP「鉄軌道における運転事故等の発生状況(北陸信越運輸局 管内令和6年度)」より